

令和3年度当初予算(案)(子育て施策関係分)

基本目標1	安心して子どもを産み育てられる支援の充実
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが健やかに成長しています。 ・子育てをする親の不安や負担が軽減され、安心して子どもを産み育てることができています。
基本施策1	東広島版ネウボラの充実
<p>(1) 不妊・不育症治療費の助成(28,137千円)(担当課:こども家庭課)</p> <p>ア 一般不妊治療費の助成 人工授精等の一般不妊治療費の一部を助成(上限5万円)</p> <p>イ 不育症治療費の助成 不育症に係る治療費の一部を助成(上限5万円)</p> <p>【新】ウ 特定不妊治療費の助成 体外受精や顕微授精等の特定不妊治療費の一部を助成(上限15万円)</p>	
基本施策2	子どもに関する医療制度の充実
<p>(1) 広島県救急医療情報ネットワーク運営(#8000)(1,380千円)(担当課:健康増進課) 救急医療体制の整備のひとつである救急医療情報ネットワークシステムの更新及び小児救急電話相談事業の実施について、県・市町が一体となって整備、運営する。</p> <p>(2) 普及・啓発活動(1,231千円)(担当課:健康増進課) 啓発用階段シート、適切な受診啓発チラシの配布など</p> <p>(3) 小児救急医療への支援(8,520千円)(担当課:健康増進課) 休日及び夜間において入院治療等を必要とする小児の重症救急患者の医療を確保するため、小児二次救急を実施する医療機関に対して補助金を交付する。</p>	
基本施策3	子育て世帯の経済的負担の軽減
<p>【拡】(1) 乳幼児等医療費の支給対象の拡大(456,712千円)(担当課:こども家庭課) 通院の支給対象を「小学校第3学年まで」から「小学校第6学年まで」に拡大(8月1日助成開始予定)</p>	

基本目標 2	社会的な支援が必要な子どもへの支援の充実
目指す姿	社会的な支援が必要な子どもと家庭が、必要な支援につながり、安心して生活を送ることができています。
基本施策1	児童虐待の予防と早期対応
<p>【新】(1) 東広島市配偶者暴力相談支援センターの設置 (100 千円)(担当課:こども家庭課) 相談又は相談機関の紹介、保護命令の利用支援、関係機関との連絡調整</p> <p>【拡】(2) 女性相談員によるDV防止の普及啓発等 (1,160 千円)(担当課:こども家庭課) ア 意識啓発に資する広報活動や講習会等の企画開催 イ DV被害者の一時避難場所の公費負担</p>	
基本施策2	障害のある子どもと家庭への支援の充実
<p>(1) 障害者の地域生活支援 (263,327 千円)(担当課:障害福祉課) 障害者が個々の特性を生かして自立した生活が営めるよう、居住する地域住民や社会資源を活用するとともに障害者等のニーズを踏まえた支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て・障害総合相談支援センター(はあとふる)において、乳幼児期からの早期療育、学齢期における教育機関との連携から卒業後の進路、就職など各ライフステージや障害特性に応じた相談を行う。 ・障害児の自立や社会参加促進、保護者の介護軽減のため、就学している障害児の放課後等の余暇活動を支援する。 	
基本施策3	貧困等、困難な状況にある子どもと家庭への支援の充実
<p>【拡】(1) 個別支援の充実 (21,399 千円)(担当課:青少年育成課) ア 校内特別支援教室(スペシャルサポートルーム(SSR))の設置 SSR利用により、欠席日数を減少させ、登校状況の改善を図る。 【設置校数】 中学校 3 校、小学校 3 校 イ 担当者(心のサポーター)の配置 【配置時間】 〈SSR 設置校〉 全日 6 時間 〈SSR 未設置校〉 小学校 1 日 4 時間で隔週 1 日から毎週 1 日 中学校 1 日 4 時間で毎週 2 日から 3 日</p> <p>【拡】(2) 教育相談・家庭支援の充実 (9,377 千円)(担当課:青少年育成課) スクールソーシャルワーカー(SSW)によるアウトリーチ支援の充実等により児童生徒の登校状況を改善させる。 【SSW人数】 5 名 【SSW配置時間】 〈臨床心理士〉 1 日(5.5 時間)×週 2 日 〈社会福祉士等〉1 日(5.5 時間)×週 6 日</p> <p>【拡】(3) 生活困窮世帯学習支援(14,132 千円)(担当課:社会福祉課) ア 訪問型学習支援 生活困窮世帯の子どもたちの学習機会を確保するため、訪問学習支援を実施する家庭支援員の数を1人から2人に増員する。</p>	

イ 集合型学習支援

遠方や年度途中から集合型学習支援の利用を希望する世帯に対応するため、タクシーによる送迎回数を増や
す。

基本施策 4

外国につながる子どもと家庭への支援の充実

【拡】(1) 日本語指導教育の充実 (2,987 千円)(担当課:指導課)

拠点校を中心に日本語指導に係る研究を推進し、他校に成果を普及

【拠点校】 龍王小学校

【事業内容】

- ・ 広島大学との連携による協議会実施
- ・ 学校教育支援員(外国につながる児童生徒への支援対応)配置(1 名)
- ・ 日本語指導ボランティアを派遣(広島大学等の学生活用)

【拡】(2) 初期指導教室の設置 (3,701 千円)(担当課:指導課)

来日して間もない児童生徒に学校生活や日本語に係る指導を行うことで、学校への早期適応を図る。

【設置場所】 児童青少年センター

【事業内容】 初期指導教室指導員派遣(2 名)

基本目標 3	仕事と子育てを両立するための支援の充実
目指す姿	子育てをする母親、父親が、仕事と子育てを両立することができます。
基本施策 1	待機児童の解消
<p>【新】(1) 公立保育所等の保育環境の改善 (50,371 千円)(担当課:保育課)</p> <p>ア 施設の老朽化対策 (23,000 千円) 三津保育所改修工事の設計</p> <p>イ 衛生環境の改善 (13,000 千円) 洋式化・ドライ化、ユニバーサルデザイン化を図るためのトイレ改修工事設計(6施設分)</p> <p>ウ 安全対策等の推進 (14,371 千円) 雨水の降り込みによる転倒防止対策としての開放廊下の庇設置等の施設の安全対策や保育室内の機能改善</p> <p>【新】(2) 川上西部保育所移転民営化(128 千円)(担当課:保育課) 八本松駅前土地区画整理事業に伴う幼保一体施設整備にかかる民間事業者の公募</p> <p>【新】(3) 保育士の定着促進(110,463 千円)(担当課:保育課) 保育士定着応援給付金、保育士するなら東広島応援給付金、職務奨励費等の支給、若手保育士交流セミナーの開催</p> <p>【拡】(4) 民間いきいきこどもクラブの運営補助 (173,302 千円)(担当課:保育課) 利用児童の増加が見込まれる三永、御菌宇、平岩小学校の児童を対象とする民間いきいきこどもクラブ(3 施設)の運営を支援し、受け皿の確保を行う。(11 クラブ → 14 クラブ)</p> <p>【拡】(5) 民間いきいきこどもクラブ運営補助(キャリアアップ) (5,676 千円)(担当課:保育課) 支援員のキャリアアップに伴う、処遇改善</p>	
基本施策 2	多様な保育事業の充実
<p>【新】(1) 保育所 AI 入所選考システムの導入(5,478 千円)(担当課:保育課) AIによる保育所入所選考システムの導入</p>	
基本施策 3	働く女性の応援
<p>(1) ワーク・ライフ・バランスの普及促進 (840 千円)(担当課:人権男女共同参画課) 関係機関との連携によるワーク・ライフ・バランス等に関する講座などの開催</p> <p>【拡】ア ワーク・ライフ・バランス講座 3 回(うち 1 回はオンライン配信) 目的:ワーク・ライフ・バランスの理解促進のための基礎知識や取組みの手法、各種情報の提供 対象:市民、市内企業関係者</p> <p>【新】イ 働く女性のお役立ちセミナー 1 回 目的:自らワーク・ライフ・バランスを実践され、現在、企業の管理職や個人事業主等として活躍されている女性を囲み、参加者同士が気さくに情報交換できる場の提供 対象:働いている女性又は働くことを希望している女性</p>	

(2) ウーマンネットワークの形成 (1,000 千円)(担当課:産業振興課)

社会に埋もれがちな女性のキャリアを再発見し創業や副業に繋げることで新たな付加価値を創造する。また、課題や悩みを気軽に相談できる女性専用のネットワークを形成し、安心してチャレンジできる環境を整える。

・女性起業家向けセミナー・ネットワーキングイベント、女性起業家によるメンタリング等

基本目標 4	地域の子育て支援力の強化
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の関係団体・機関等が連携を図り、子どもの成長や子育てを見守り、支える体制ができています。 ・ 子どもと子育て家庭が、安心して生活できる環境が整備されています。
基本施策1	地域における子育て支援の充実
<p>【拡】(1) 地域すくすくサポートの運営 (29,687 千円)(担当課:こども家庭課) 各日常生活圏域に設置(10 か所) 子育て支援センター「こどもコーぷらざひがしひろしま」に設置</p> <p>【新】(2) 地域すくすくアドバイザーの任用 (5,110 千円)(担当課:こども家庭課) 委託地域すくすくサポートの相談支援や地域連携支援のほか、地域すくすくサポート職員の育成のため、保健師又は助産師が地域すくすくサポートを巡回</p> <p>【拡】(3) 地域子育て支援センターの運営 (189,557 千円)(担当課:保育課) 子育て親子の交流促進と子育て等に関する相談、情報提供の実施 ア 既存地域子育て支援センター 23 か所 イ 新規地域子育て支援センター 1か所</p> <p>【新】(4) ひろば型子育て拠点の開設支援 (13,476 千円)(担当課:保育課) 世代間交流など地域共生にモデル的に取り組む子育て拠点の開設支援 新規子育て拠点 2か所</p> <p>【拡】(5) 放課後子供教室の実施 (9,517 千円)(担当課:生涯学習課) 地域と学校の連携・協働のもと、幅広い地域住民が参画し、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支え、地域の交流を促進する。 【教室数】 22 教室→25 教室 【スタッフ数】 コーディネーター25 人、学習アドバイザー・安全管理員 170 人 【活動回数】 各教室 25 回/年</p>	
基本施策2	子育て支援のネットワークの構築
<p>【新】(1) 子育て支援カフェとライフデザインセミナーの開催 (952 千円)(担当課:こども家庭課) 子育てNPOやサークル間のネットワークづくりを目的としたカフェや大学生等若い世代を対象としたライフデザインセミナーの開催</p>	
基本施策3	子どもの安全・安心の確保
<p>(1) 交通指導及び交通安全啓発活動の推進 (14,455 千円)(担当課:危機管理課) ア 各小学校区に交通指導員を配置し、通学時の街頭指導実施(25 学区 25 名) イ 交通安全教室の開催(対象:幼稚園、保育所、小・中学校及び高齢者)</p>	

基本目標 5	次代を担う子どもを育てる教育・保育の推進
目指す姿	すべての子どもが質の高い教育を受け、東広島市の未来をつくり、担っていくことのできる人材に成長しています。
基本施策1	乳幼児期における教育・保育の質の向上
<p>【新】(1) 保育環境の充実 (5,000 千円)(<u>担当課:保育課</u>) 子どもの5つの力を育む保育施設の魅力ある環境づくり</p> <p>(2) 保育士等を対象とした研修の充実 (8,273 千円)(<u>担当課:保育課</u>)</p> <p>【拡】ア 子育てサポート研修 保育の実践に繋げるための研修内容の充実 (研修コース) 乳児保育、幼児教育、障害児保育、食育・アレルギー、保健衛生・安全対策、保護者支援・子育て支援</p> <p>【拡】イ キャリアアップ研修 保育士の処遇改善につながるキャリアアップ研修の参加促進 (研修コース) 乳児保育、マネジメント</p> <p>ウ 東広島市保育コーディネーター養成講座 施設運営の中核を担う保育コーディネーターの育成 (内容) 保育コーディネーターの役割、ソーシャルワーク、関係機関との連携</p> <p>【新】エ 施設長のマネジメント力の強化 施設全体をマネジメントする立場にある施設長を対象とした研修の実施</p> <p>【新】オ 外部講師を活用した園内研修の充実 県の幼児教育アドバイザーや大学講師等の外部講師を活用した園内研修の充実</p> <p>カ 保育支援アドバイザーによる支援 保育支援アドバイザーの巡回相談による若手保育士や保育事業者の支援</p>	
基本施策2	親の子育て力の向上
<p>【新】(1) BPプログラム(親子の絆プログラム)のファシリテーターの養成 (2,000 千円)(<u>担当課:こども家庭課</u>) 第1子を育てる母親全員を対象とするBPプログラムを実施するための人材育成 ア 対象 全地域すくすくサポート職員</p> <p>【拡】(2) ブックデビュー講座の推進(3,005 千円)(<u>担当課:生涯学習課、こども家庭課</u>) 乳児期のことばの獲得と親子のコミュニケーション力の向上を目的として取り組むブックデビューの一環として、絵本を配布する。 ア 対象 1歳前の乳児全員 イ 実施場所 地域すくすくサポート等</p> <p>【新】(3) 中央図書館内乳幼児ルームの整備(395 千円)(<u>担当課:生涯学習課</u>) 中央図書館のおはなしの部屋を改修し、授乳室を備えた乳幼児ルームを設置</p>	